

「Forbes JAPAN WOMEN AWARD 2018」 朝日生命が生命保険会社で初めて入賞

朝日生命保険相互会社（社長：木村 博紀、以下当社）は、グローバルビジネス誌「Forbes JAPAN」が主催する「Forbes JAPAN WOMEN AWARD 2018」（エントリー企業 315 社）において、「企業部門 総合ランキング 従業員数1000名以上の部」4位に入賞しましたことを、お知らせいたします。

「企業部門 総合ランキング」では、生命保険会社として、初の入賞となります。

「Forbes JAPAN WOMEN AWARD」について

「自ら道を切り開き活躍している女性」と「意欲ある女性が働きやすい環境づくりを積極的に行っている企業」を選出し表彰するアワードで、今年で3回目を迎えます。

※職場環境の実態と女性活躍推進の取り組みに関するアンケート調査を実施し、アドバイザーや回答者の意見をもとに、管理職の女性比率などを評価する10の指標を設定しポイントを算出。女性活躍推進のための取り組みを定性評価として加味し、総合して規模別ランキングを決定



当社では、2006年度より社長を委員長とした「女性の活躍推進委員会」を発足し、女性活躍推進の取り組みとして「朝日生命ポジティブ・アクション」を推進してまいりました。

「女性の活躍推進委員会」では、各職場で活躍している職員も参加し「女性従業員の声」「仕事と家庭を両立する女性の視点」等を反映したアクションプランを検討・策定しております。2018年から2020年度までの3ヵ年においては、「女性がイキイキ活躍している会社」を目指すステージとして、更なる「教育の充実」「環境整備」を行ってまいります。

〈2018年度アクションプラン（一部抜粋）〉

- 教育の充実を目的として、女性職員の体系的な育成プログラム「朝日ウィメンズ・レボリューション・プログラム」の実施
- エリア総合職（転居を伴う異動がない職種）のチャレンジ意欲の向上・職務領域の拡大を目的として、未経験業務を体験する「社内トレーニー制度」の実施

引き続き、「朝日生命ポジティブ・アクション」を経営戦略の中核として一層推進し、お客様サービスおよび会社の生産性・企業価値の向上に繋げてまいります。

以上